

原則屋内禁煙に関する遊技者動向調査 調査結果のお知らせ

このたび、パチンコ業界に特化したマーケティングリサーチを行うシーズリサーチ(本社:東京都台東区)は、全国のパチンコ・パチスロ遊技者を対象に「原則屋内禁煙に関する遊技者動向調査」を実施致しました。

本調査は、4月1日より施行された原則屋内禁煙について、パチンコ店の遊技者へ与える影響や喫煙状況に関する遊技者動向の把握を目的として行ったものです。

つきましては、本調査の調査結果についてお知らせ致します。

【調査概要】 調査名「原則屋内禁煙に関する遊技者動向調査」

【企画・実施】 シーズリサーチ

【調査対象】 全国のパチンコ・パチスロ遊技者(月1回以上の遊技者) 3,202サンプル

調査項目

- 遊技者の喫煙率
- 遊技頻度別の喫煙率
- 喫煙しているたばこの種類
- 禁煙環境別の来店頻度(遊技頻度別)
- 禁煙環境別の滞在時間(遊技頻度別)
- 禁煙環境別の来店頻度(喫煙種類別)
- 禁煙環境別の滞在時間(喫煙種類別)

調査結果トピックス(月1回以上の遊技者)

- ・遊技者の喫煙率は、67.6%。
- ・遊技頻度別の喫煙率は、高頻度層ほど高い傾向にある。
- ・パチンコ遊技者よりもパチスロ遊技者の方が喫煙率が高い。
- ・紙巻たばこのみ喫煙する人を除く加熱式・電子たばこの喫煙対象者は約43.8%。
- ・4月以降、禁煙化での来店頻度や滞在時間は、5割以上が「変わらない」と回答。
- ・「加熱式たばこエリア併設店」では、喫煙者の来店頻度や滞在時間が上昇する一方、非喫煙者は低下しており、各店舗の客層に応じた遊技環境が求められる。

詳細は、下記より調査結果レポートをご確認ください。

http://s-research.sees.co.jp/trends_0804

【本件に関するお問合せ先】

株式会社シーズ シーズリサーチ 担当:杉本

TEL:03-6806-0548 MAIL:sugimoto@sees.co.jp